

こちらの報告対象期間は、**3年分**になります。

(例) 前事業年度: R3.4.1~R6.3.31の場合。

・対象者: **直近3事業年度に所属する労働者全員【正社員以外の労働者も含まれます】**

福島労働局長 殿

事業主の氏名又は名称

株式会社エール機械工業 代表取締役 応援 太郎

育児休業等取得実績報告書

労働者の育児休業等取得実績について、以下のとおり報告します。

<男性>

	氏名	出産日	育児休業等取得の有無	育児休業等(予定)期間	備考
1	霞 太郎	R3.12.15	○	R4.1.25-R4.3.30	
2	会津 史郎	R5.7.10	×		
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

・直近3事業年度に重なる人も記載する。  
なお、超過する人は**終了予定**まで記載。

取得していない場合も、対象者  
全員を必ず記載してください。

少数点第2位以下を切り  
捨てて記載してください。

男性対象者	2
うち育休取得者	1
男性取得率	50.0%

<女性>

	氏名	出産日	育児休業等取得の有無	育児休業等(予定)期間	備考
1	厚労 花子	R2.7.1	○	R2.8.27-R3.4.13	
2	霞 良子	R3.12.15	×	-	産休後に職場復帰
3	厚労 花子	R4.8.1	○	R4.9.30-R5.5.13	
4	福島 知美	R4.10.22	○	R4.12.18-R5.8.17	有期労働者
5	関 和美	R5.10.24	○	R5.12.20-R6.3.31	
6	安定 福子	R5.12.25	○	R5.1.31-R6.4.30	パート
7					
8					
9					
10					

・直近3事業年度に重なる人も記載する。  
なお、超過する人は**終了予定**まで記載。

少数点第2位以下を切り  
捨てて記載してください。

女性対象者	6名
うち育休取得者	5名
女性取得率	83.3%

(留意事項)

- 1 認定申請の日の属する事業年度の直近3年度の状況について記載してください。
- 2 歴月、賃金締切日のいずれかで記載してもかまいません。賃金締切日で記載する場合、申請前事業年度末日の属する賃金算定期間の賃金締切日から遡って3年間の状況について記載してください。
- 3 <男性>の氏名欄には、配偶者が出産した男性労働者について記載してください。
- 4 <男性>の出産日には、配偶者が出産した日付を記載してください。
- 5 <女性>の氏名欄には、出産した女性労働者について記載してください。
- 6 育児休業等取得の有無欄には、当該労働者が育児休業等を取得した場合は「○」、取得しなかった場合は「×」を記載してください。
- 7 育児休業等(予定)期間欄には、育児休業等の開始日及び終了日(申請時点において終了していない場合は終了予定日)を記載してください。
- 8 備考欄には、当該労働者についての育児休業等に関する特記事項(産休後に職場復帰等)があれば記載してください。
- 9 提出にあたっては、本報告書に記載している労働者の賃金台帳又は出勤簿の写しをご提出ください。  
なお、基準適合確認時においては、原則として賃金台帳、出勤簿等の添付書類は提出不要です。
- 10 本様式に記載する内容が含まれていれば、任意の様式で作成しても差し支えありません。

【対象者がいる場合】

・認定申請の日の属する事業年度の直近3事業年度に所属する**対象者の出勤簿等(育児休業等の取得状況が確認できる書類)の写しを添付してください。**

【対象者がいない場合】

・育児休業制度が整備されていることがわかる、**就業規則又は労働協約の写しを添付してください。**